

自由診療から先進医療へ

『多焦点眼内レンズ』

のご紹介

■先進医療とは？・・・

* きらめき2ページ目 訂正・追加

先進医療は、一般の保険診療の水準よりも高度な先進技術を駆使した医療です。厚生労働大臣が医療技術ごとに定めた施設基準を満たす医療機関だけが行うことができます。

眼科領域の先進医療は『多焦点眼内レンズ』が該当します。

平成21年3月 高田眼科は全国の眼科で20番目に先進医療施設に認定されました。

→ 詳しくは 厚労省「先進医療」のHPをご覧ください。
<http://www.mhlw.go.jp/topics/bukyoku/isei/sensiniryu/kikan02.html>

自由診療→先進医療へ 手術の費用が変わりました！

多焦点眼内レンズの『先進医療にかかる費用』は全額自己負担となります。

先進医療(手術・レンズ代) + 保険診療(手術前後の診察・投薬)

自己負担分

片眼： 380,000円

両眼： 760,000円

※「先進医療」は非課税

通常の単焦点眼内レンズを使用した白内障手術は従来通り『保険診療』

1割負担の方 約15,000円(片眼)

3割負担の方 約45,000円(片眼)

- 手術給付金と医療費控除
高額療養の対象にはなりません
確定申告時、医療費控除の対象になります
- 生命保険手術給付金適用について
先進医療特約が使えます

高田眼科

白内障手術の未来のために・・・

